

再生可能エネルギー地域推進体制構築事業

(担当：地球環境局地球温暖化対策課)

23年度予算額(案) 0.9億円

目的・意義

各地域の特性に応じた再生可能エネルギーの導入を促進するため、導入可能性に関するゾーニングや地域でのコーディネーターの育成、地域が参画する再生可能エネルギーの事業計画の策定などを行い、地域特性に応じた再生可能エネルギー事業の創設・運営パターンを確立します。

事業内容

①地域における再生可能エネルギー事業計画策定への誘導

・地域が参画する再生可能エネルギーの事業計画の策定の取組に対し、各地域の特性に応じた再生可能エネルギー事業の創設・運営パターンの確立がなされるよう、知識経験及びノウハウを有する立場からコーディネーター等の育成を行います。

・コーディネーター等育成



先進事例調査



協議会参画

②地域が参画する再生可能エネルギーの事業計画の策定

・地域住民や企業等が参画した事業化協議会により、事業可能エリアの設定や事業内容、概算収支計画や資金調達、運営計画等を策定します。

・事業化協議会活動



協議会設置



事業計画策定

③再生可能エネルギー事業の導入可能性エリアのゾーニング等

・再生可能エネルギーに関する開発・事業化可能地域のゾーニング情報を整備し、情報発信を行います。

・ゾーニング情報等整備発信



賦存量
マップ化



社会条件
マップ化



発信・相談

委託内容

1. 委託対象者：①及び③：民間団体 ②：民間団体及び地方公共団体
2. 委託内容：平成23年度は、コーディネーター等育成や事業化協議会選定等の事業を実施。また、事業化可能地域のゾーニング情報を整備し、情報発信する。